

きかせてください！

もちのお話 NO.4



お餅を食べるとほっとしませんか。

日本のスローフードであるお餅は食べる人の心まで温かくやわらかくしてくれる気がします。日本人のハレ食だったお餅も近年は食べる機会が少なくなっています。

皆さまから餅にまつわるいろんなお話をおきかせいただこうと思います。

東京都 小野様



365日お雑煮を食べたい位もち好きです。小学校の頃の夢は「もち屋へ嫁に行くこと」。夢は叶いませんでしたが、主人のお母様が荷物を送ってくださいる時にいつもお餅(市販品)を入れてくれます。その心遣いがとても嬉しく幸せ者だなあと思います。これからの私の夢は主人の定

年後、全国もち食べ歩きツアーをすることです。

平塚市 岩田様



色とりどり、お皿に色々な味のもち膳に、もち好きの僕は満足でした。納豆もちは初体験でしたが、これも「あり」かと。雑煮もダシがよく出ていてとてもおいしかったです。今度は誰かを連れてまた来たいです。



東京都 斉藤様



一緒に住んでいる祖母がお餅が大好きで毎年誕生日には家族みんなでお金を出し合っただんボールでお餅を買っていただきます。今年96歳ですがまだまだ元気です。

昨日はこどもの日だったので職場で(老人施設)でも柏餅を

おやつに食べました。



山口県柳井市 河原様



鳥取県ではお雑煮といえ「ぜんざい」がでできます。子供の頃には歳の数ほど食べていたという話を聞きました。山口で育った私は生活習慣の違いに驚きました。少し塩の聞いた甘さでおいしいお雑煮です。

東京都 小野様



正月にしか食べる習慣がなかった私。醤油仕立てでブリとハマグリのあるさり味のお雑煮は我が家の定番である。一関には料理になるくらいレシピが多く、非常に驚かされた。



岩手県宮古市 打越様



宮古より友人と共に3人で食べに来ました。去年から話していたのですが、忙しい人たちです。なかなか日が決まらず今日になりました。車中のおしゃべりと満開の桜と、いただいたおいしいお餅がこれからの思い出になると思います。ありがとうございます。

宮古市 小金様



学生の頃、お昼のお弁当として「きなこもち」を沢山持っていく毎日でしたが、ひとつも飽きることなく食べきって、今もこのように過ごすことができます。お餅に心から感謝しているの頃です。今日もおいしくいただきました。ありがとうございます。